

No.103 笑顔と安心。明日への希望をお届けする



ここにご通信

H27.12.1 発行

配布場所：JR大森駅（火曜日）
JR大井町駅（木曜日・金曜日）



発行者：品川区議会議員 こんの孝子
※議会の都合などで予定通り配布できない場合があります。ご容赦下さい。郵送ご希望の方は、お気軽にお声をおかけ下さい！

連絡先 TEL03 (5742) 6817 FAX03 (3774) 3366
Eメール t.konno@shinagawa-komei.org

品川区 大気中の放射線量

	品川保健センター	荏原保健センター
11/16 (月)	0.07	0.05
11/ 9 (月)	0.07	0.05
11/ 2 (月)	0.07	0.05

単位：μSv (マイクロシーベルト) /h (時)
区の職員が、放射線測定器 TCS-172B を使用して測定しています。
区が簡易除染の基準として定めている 0.23 マイクロシーベルト毎時を下回っています。(品川区HPより)

認知症になっても安心して暮らし続けられる まち「しながわ」を目指して!!

先日11月9日(月)、品川区議会厚生委員会において、品川区における地域包括ケアシステム「認知症対策について」現状と今後の方向性など説明がありました。

現状と課題

65歳以上の高齢者の約4人に1人が認知症または、その予備軍と言われています。認知症の人は、発症した際は主に精神科病院や施設を利用せざるを得ないのが現状でしたが、国はそうした考え方を改め、認知症になってもご本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けることができる社会の実現を目指すとなりました。※今年1月新オレンジプラン策定

そのためには、認知症の人の状態に応じた適切なサービス提供(医療・介護サービス等)が必要であり、そのサービス提供をどのように受けることができるのか、具体的な機関名やケア内容等を、あらかじめ認知症の人とその家族に提示するなど、サービスを利用できる流れをつくるのが重要です。

今後の方向性

品川区においても医療・介護がより連携し、地域・行政・民間が一体となり、認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられる町「しながわ」の実現を図るため認知症対策プロジェクト(くるみぶらん)を展開していきます。



政府が増額の検討開始 児童扶養手当の加算額拡充

児童扶養手当はひとり親家庭に支給され、第1子の支給額が42,000円(月額)であるのに対し、第2子は5千円、第3子以降は1人増えるごとに3千円が加算される仕組みです。扶養児童が増えても、加算される金額は3千円～5千円と決して十分な額とは言えません。

衆院予算委員会で、公明党の石田衆議院議員が加算額の増額を訴えました。政府はこの質問を受け、加算額の増額を検討することを明言しました。

なるほど! 品川知ってる? まめちしき?

【今年もやります! 目黒川みんなのイルミネーション】

大崎から五反田にかけて、目黒川沿いを桜並木のようにピンク色のイルミネーションが彩る「目黒川みんなのイルミネーション」。周辺の家や店舗から集めた廃食油を燃料として電力をまかない、イルミネーションを灯す自給自足のエコなイベントです。



【点灯日程】12月25日(金)まで
【点灯時間】午後5時～午後10時
【場所】区立五反田ふれあい水辺広場(メイン会場)

給食用食材の放射性物質検査結果

【測定項目】ヨウ素131、セシウム134、セシウム137 単位=(Bq/kg)

11月9日分(給食1食分、牛乳)	結果
八潮北保育園、八潮西保育園、八潮南保育園、北品川第二保育園	検出せず
11月2日～11月6日分(給食1週間分)	結果
鈴ヶ森小学校、源氏前小学校、第二延山小学校、後地小学校、戸越小学校	検出せず

【測定項目】放射性ストロンチウム90および89 単位=(Bq/kg)

11月15日分(給食1食分、牛乳)	結果
中原保育園、富士見台保育園、大井倉田保育園	検出せず
11月2日～11月6日分(給食1食分)	結果
鈴ヶ森小学校、源氏前小学校、第二延山小学校、後地小学校、戸越小学校	検出せず

【問合せ】保育園給食：保育課栄養指導係 ☎5742-6586
学校給食：学務課保健給食係 ☎5742-6829